



沼津茶

【ロゴマーク使用マニュアル】

ブランドの存在には、実体としての存在と、
外からの見え方であるイメージとしての存在があります。

どのようにしてブランドのパーソナリティーを一貫したイメージで
内外に形成できるかがイメージ伝達の鍵となってきます。

このロゴマニュアルはイメージとしての存在を
きちんと伝達するために作られた、マニュアルです。

今後いろいろな場所やシーンで使われて行くであろう、
ブランドの顔ともいえるロゴタイプ及びブランドシンボルのイメージを崩さずに
使用するために以下の説明を規範にお使い下さい。

Brand Mark manual CONTENTS

01. マニュアルの構成
02. ベーシックデザイン要素一覧
03. ブランドマーク
04. アイソレーション(マークの保護領域)
05. ブランドマークの表示色
06. ブランドマークと背景色の関係
07. 使用禁止例

沼津茶のブランドマークデザインは、
以下のベーシックデザイン要素によって構成されています。



ブランドシンボル



沼津茶

ブランドマーク



DIC : 389S

CMYK : C 98 M 62 Y 95 K 0

webセーフ : R 00 G 5C B 3F

ブランドカラー

沼津茶

ブランドロゴタイプ

沼津茶のブランドマークは、常にブランドロゴとブランドロゴタイプは
一体で表示され、それをブランドマークとします。

ブランドマークはビジネスのあらゆる場面で統一的且つ正確に表示することが求められます。

ブランドマークには3つの基本型が用意されており表示ニーズによって使い分けます。

..... 基本型(センター合わせ／2行組)

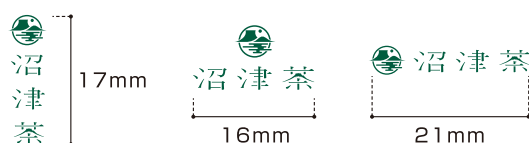
..... 基本型(タテ合わせ／1行組)



..... 基本型(ヨコ合わせ／1行組)



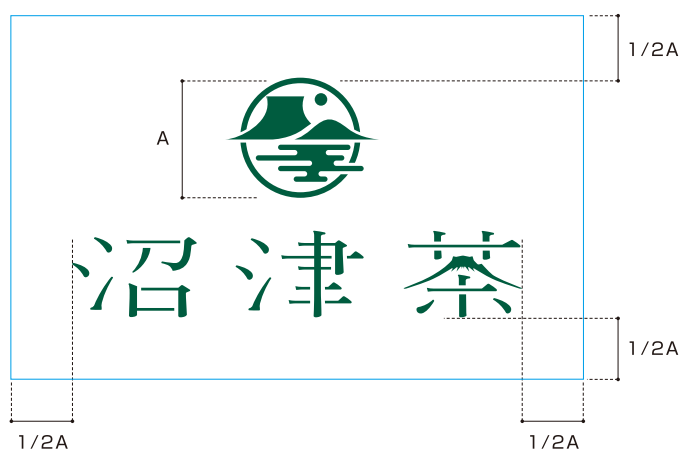
..... 最小サイズ



ブランドマークは、印刷再現場の限界からツブレを防ぐために、最小使用サイズの目安を定めています。

ブランドマークの独立性を保つため、
ブランドマークの近くに他の要素を表示する場合は、図の規範以上離して表示して下さい。

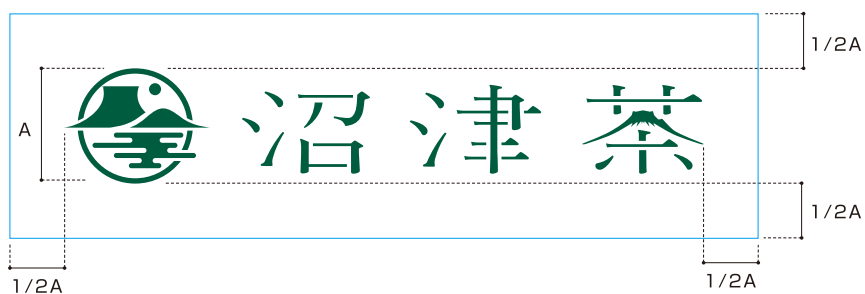
..... 基本型（センター合わせ／1行組）



..... 基本型（タテ合わせ／1行組）



..... 基本型（ヨコ合わせ／1行組）



ブランドマークカラーのグリーンは、
沼津の豊かな自然、沼津のお茶を表す色で、個性や主張を印象づける色でもあります。

基本表示



沼津茶

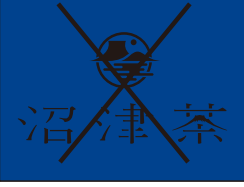
単色表示



沼津茶

ブランドマークを表示する背景は、白地が原則ですが、
 やむを得ず白地以外にの背景に表示する場合は識別性を保つように心掛けて下さい。
 特に濃度の濃い物は識別性を損なうので、極力避ける必要があります。下図はその一般的基準です。

		基本表示	単色表示	単色表示
白 明るい背景 [白→黒] 中明度の背景 濃い背景	白			
	明るい背景			
	中明度の背景			
	濃い背景			

	基本表示	単色表示	単色表示
明るい背景			
中程度の背景			
濃い背景			

	基本表示	単色表示	単色表示
明るい背景			
中程度の背景			
濃い背景			

	基本表示	単色表示	単色表示
金			
銀			

ブランドマークは正しく表示されることによって始めて本来の機能を十分に発揮します。

ここには最低限守らなければならないルール、誤りがちな事例を示しましたので、
下の例を参考に、表示にあたっては十分注意してブランドマークを使用して下さい。



ブランドマークを
変形してはならない



指定色以外の色で
表示してはならない



ブランドマークのタテ、ヨコ比率を
変形してはならない



アミがけやストライプなど、
識別性を損なう表示をしてはならない



日本語部分を他の書体に
変えてはならない



指定以外の組み合わせを
してはならない



ブランドシンボルとロゴタイプの
大きさや比率、位置関係を変えてはならない



識別性を損なう背景の上に
表示してはならない



他のデザイン要素と組み合わせ
表示してはならない



ロゴタイプ部分だけ他の背景色で
白抜き表示してはならない